

ハマの市場、を彩り、元気を届けたい 横浜中央卸売市場の 植栽整備事業

地域住民やランナー、観光客の往来がある、市場のみならずみらい側歩道に花を植えることで、地域に元気と賑わいを届けようとしたプロジェクト。以前ここは人の背丈ほどの雑木や雑草に覆われ、通行人によるポイ捨てごみなどが目立つ場所でした。今では地元小学生とともに清掃活動を行っており、都会に住む子どもたちが自然と触れ合う貴重な機会になるとともに、世代を超えた交流の場にもなっています。

2020 6月1日 植栽に向け工事スタート

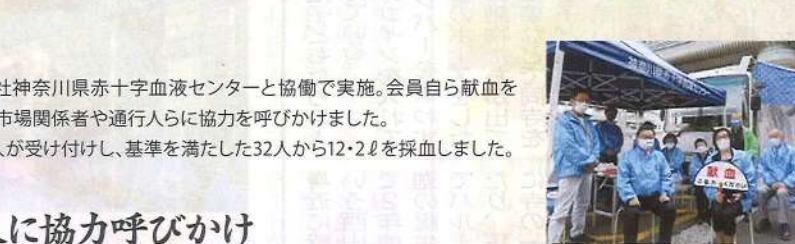
2020 6月10日 歩道周辺を機械を使って草刈り

2020 6月11日 記念植樹・贈呈式

ハナミズキ38本とツツジ100株を横浜市に寄贈し植樹。会員や市場関係者、横浜市職員、地元議員たちが出席し、スコップを手に青々とした若木を土入れて祝いました。

横浜金港ライオンズクラブ 地域のために We Serve! (奉仕します)!

—結成50周年記念事業—



子どもたちに本格的な音楽を届けたい 楽団演奏鑑賞券の寄贈・ コンサート後援事業

本格的な音色を地域の子供たちに届けようと、クラブでは演奏会鑑賞券の寄贈や区内で開催されるコンサートの後援に力を入れています。今後はクラブの例会などに若手演奏家を招き、楽器演奏する機会の提供を目指しています。

2020 11月26日 神奈川フィルの鑑賞券を幸ヶ谷小学校と水上学園に239枚寄贈

12月20日に開かれた神奈川フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会に幸ヶ谷小5、6年生と水上学園の子どもたちを招待。同楽団の演奏を耳にし感激したという会員・小山正武さんの提案で実現しました。コロナ禍の集客に悩む楽団を支援したいとの思いもありました。

2020 12月4日 横浜音楽芸術子ども支援協会の演奏会を後援

若手音楽家の演奏機会創出を目指す市内団体・ハーモニーアイ(横浜音楽芸術子ども支援協会)がかなつくホールで実施したコンサートを後援。この演奏会は入院生活を送る子どもたちにも無料でライブ配信され、収益金は病気の子どもたちを笑顔にしようと活動するNPO法人キッズアートプロジェクトに寄付されました。

なんでハナミズキとツツジなの?

ハナミズキとツツジの花言葉は「返礼」「慎み」。クラブの奉仕精神に通じると、この花々が植えられました。会員たちのクラブに対する熱い思いが込められています。

2020 6月18日 整備した花壇の足元に、姫イワダレソウ3000株以上を植える

2020 8月7日 市場関係者らで雑草取り

2020 8月26日 近隣の幸ヶ谷小学校と清掃活動

幸ヶ谷小3年生を招き、雑草取りを実施。その後他クラスも訪れて、9月16日・11月11日・12月2日にも行われました。子どもたちは「ミツバチがいる!」「バツタを見つけたよ!」「この草食べられるんだって!」などと驚きの声を上げて、都会の中の自然を満喫。クラブからは感謝を込めて、活動で使用する軍手200双と鉛筆150ダースが寄贈されました。

2020 10月4日 統一奉仕デーに会員で花壇清掃

全国のライオンズクラブが環境保全を目的に行っている統一奉仕デー。3時間かけて雑草取りに励みました。

輸血を必要とする人に支援を 市場で献血事業

日本赤十字社神奈川県赤十字血液センターと協働で実施。会員自ら献血を行ったほか、市場関係者や通行人らに協力を呼びかけました。この日は36人が受け付けし、基準を満たした32人から12・2ℓを採血しました。

2020 10月20日 献血活動・道行く人に協力呼びかけ

世界最大の奉仕団体 ライオンズクラブ

ライオンズクラブってどんな団体?
ライオンズクラブは100年以上前にアメリカで創始された、世界最大の奉仕組織です。200を超える国と地域に140万人以上の会員がいて、地域社会をよりよくするために自ら汗を流して活動しています。日本には1952年に東京で最初のクラブが結成され、その後国内各地に展開しました。神奈川区内には横浜金港ライオンズクラブをはじめ、横浜神奈川東ライオンズクラブ、横浜中央市場ライオンズクラブの3団体があります。



ライオンズ(LIONS)の名
強さ・勇気・忠誠・生命活動の象徴であるライオンに由来しています。
スローガンの頭文字でもあります。

スローガン
Liberty Intelligence Our Nation's Safety
(自由を守り、知性を重んじ、わたしたちの国の安全をはかる)

モットー
We Serve(われわれは奉仕する)

貴方・貴女も奉仕に参加しませんか 女性が多く和気あいのクラブです

横浜金港ライオンズクラブ

事務局 〒221-0054 横浜市神奈川区山内町1 横浜中央卸売市場内
☎045・620・4010 ☎090・3330・0423(小山)
ホームページ <https://masatake-koyama.jp/category/lionsclub/kinko>

50周年を迎えて 『礼節〜半世紀の絆に感謝』



会長 徳永 三朗
株式会社徳永ビル 代表取締役
節目の年に会長職を仰せつかり、大変ありがたく感じております。私が誕生したのはクラブ設立パーティーの数日前のことで、チャーターメンバー(創立会員)だった父も会長職を経験していますので、横浜金港ライオンズクラブには縁を感じております。クラブのいいところを次の時代にも引き継いでいけるよう活動してまいります。

50周年記念実行委員長 **小山 正武**
2011~12年度ライオンズクラブ国際協会330-B地区ガバナー
株式会社つま正、株式会社ガトーよこはま 代表取締役社長
/中央市場物産株式会社 取締役

横浜金港ライオンズクラブはおかげ様で50周年の節目を迎えることができました。クラブではこれまで、日本赤十字社さまとの献血活動、中央卸売市場の市場まつりでの盲導犬募金活動、区内にある幸ヶ谷小学校での薬物乱用防止教室など、地域に根差した奉仕活動を行ってきました。これからも地域がよりよくなることを願い活動してまいります。

